

4. 観光

	タイトル	意見等
1	皆のマチ★アソビとぶち★アソビを返して	今回、徳島に住んでいない出身地でもない余所者の県知事様と旧にぎわいつくり課の前課長様(万博推進課・前課長)に言いたいことがあります。マチ★アソビはファンにとって超がつくほど大事なイベントなんです…！昔マチ★アソビ内で行われたオーディションがきっかけで声優になった子やマチ★アソビCAFEがきっかけで声優になった子もいるくらい思い入れのある大切なイベントなんです！！そんなイベントを大人の個人的で勝手な理由で踏み込んで荒らして…今後どうするつもりですか？コロナ禍がきっかけで規模が3日間から2日間になってるのにさらに規模縮小させるとか……全責任取るんですよね？？取らないのであれば元の規模に戻してください、返してください……皆のマチ★アソビとぶち★アソビを…返してください！！
2	とくしま★マチ★アソビについて	○後藤田正純徳島県知事はテレビプロデューサーの佐久間宣行氏によるプロデュースでとくしま★マチ★アソビを開催しなければならない。 ※ 佐久間宣行氏はニッポン放送のオールナイトニッポン0を担当 四国放送ラジオはニッポン放送からのネット放送はありません。私はラジオプレミアムでニッポン放送を聴取しています。
3	とくしま★マチ★アソビについて	○後藤田正純徳島県知事はとくしま★マチ★アソビの廃止に伴って、旅行者(エアトラベル徳島・JTB・HIS・日本旅行・近畿日本ツーリスト・阪急交通社・JR四国ツアー徳島支店・ANASales・JALPAKなど)、交通運輸業者(徳島バス・JR四国及びJR四国バス・全日本空輸・日本航空など)、宿泊業者(ホテルクレメント徳島・ダイワロイネットホテル徳島駅前・徳島グランヴィリアホテル・ワシントンホテルプラザ徳島・ホテルサンルート徳島など)、飲食業者、小売販売業者に金銭損害賠償をしなければならない。
4	阿波踊り	阿波踊りですが、各棧敷ごとに「普通の阿波踊り棧敷」「全国各地のゆるキャラ棧敷」「一般のコスプレイヤー棧敷(事前申し込み)」に設定し(プログラムで混ぜても可)、子供や若者を全国から集める。 棧敷のプログラムを日ごとに交代すれば、4日間とも滞在する人も増える。そうすれば宿泊施設も潤う。 棧敷意外では、飛び入り参加のコスプレイヤーも踊り練り歩くようになる。コスプレイヤーには、彼等を写真に撮りたい人達がたくさんいるので、その人達も棧敷や街に集まる。 私は数年前に徳島に来た者ですが、阿波踊りは美しすぎて、難しく、敷居が高く感じました。もっと、「踊る阿保」側になりたいなと思いました。まずは誰でも参加できるイベントであること、もちろん連による阿波踊りは変わりなく見せていただきたいです。
5	観光振興について	○後藤田正純徳島県知事は慶応義塾大学商学部で勉強したマネジメント論・マーケティング論を活かして、5月15日の「オール徳島観光商談会」において、自らが営業マンとなつてトップセールでJTB、HIS、日本旅行、東武トップツアーズ、近畿日本ツーリスト及びクラブツーリズム、読売旅行、阪急交通社、ANA X、JALパック等に働きかけをしなければならない。 ※ 徳島県は「いのち輝く 世界の桃源郷 とくしま」、「いのち輝く 世界の理想郷 とくしま」である。
6	全入寺島開発(インバウンド対策)	徳島には世界的に通用する大塚美術館があります。又木屋平から剣山-祖谷地域には日本の伝統、歴史、文化、技術が沢山あります。大嘗祭の祭祀具籠服の原料大麻の技術伝承、剣山の由来、平家の落人伝説等欧米人の好むものが多々あります。鳴門から木屋平の中間に四国三郎吉野川内に全入寺島500ha無人島、関西国際空港人口島同等面積が阿波市、吉野川市に跨ってあります。雄大な土地が川面に浮かんで広がっています。現在は国交省の管理の元占用許可を取り耕作(野菜等)営んでおります。全入寺島全体を観光農園に四季折々の花卉、果樹栽培行いエンターテイメント施設にする。収入は入園料、観賞花果物出荷、産学官協力の元、種子飲用薬用香料化粧品染料等の素材開発製品販売。市場町、川島町それぞれに川の駅を設置し観光客の受入口にして物販、飲食提供。川島町側にはインバウンド用ホテル誘致する。島へのアクセスは既設の潜水橋及び渡し舟利用。又ワイヤーを張り空中散策等を設置する。運営は株式会社を設立して土地所有者は国交省、自治体、生産は占用許可を取ってる耕作者。資金は投資家を募る。例、シンガポール、マレーシア、タイ等。訪日客の心理が理解できる。一番大きな課題は河川法の規制です。後藤田知事は四国新幹線岡山ルート認めた件もあり国交省、観光庁に政治力で突破して認可をお願いを希望します。島内は木製のトロッコに乗っての観賞、歩いての観賞。広大な川面からの涼風映る景観、蜜蜂が飛び甘い香り、癒やしひと時をあなたの大切な人と。観光後発県としては巻き返しするのは世界的スケールの施設を作り点から面に行くと。新しい産業も生まれます。徳島県の発展を夢見る次第です。徳島新聞に後藤田県政始動1カ月にインバウンド、LCC、地方創生、生鮮食料品の空輸を拝読いたしました。この提言は後藤田知事課題に基づき提言しました。
7	観光振興について	○後藤田正純徳島県知事は、メディカルヘルス・ツーリズム、スポーツ・ツーリズム、ミュージック・ツーリズム、サイクル・ツーリズム、アニメ・ツーリズム、エコ・ツーリズム、アート・ツーリズム、アグリ・ツーリズム、ブルー・ツーリズムなどの多種多様なツーリズムで徳島県の観光振興をしなければならない。

4. 観光

	タイトル	意見等
8	観光振興について	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は映像画像シネマスクリーン・ツーリズム(眉山・なつちやんの写真館・鳴門秘帖・人生、いろどり・虹をつかむ男・ウエルかめ・祖谷物語-おくのひと-など)、ネイチャー・ツーリズム(鳴門海峡でのシーカヤック・吉野川でのラフティング・日和佐沖又は穴喰沖でのスキューバダイビングなど)、グルメ・ツーリズム(徳島ラーメン・鳴るゆるうどん・御所たらいうどん・祖谷そばなど)で徳島県の観光振興をしなければならない。</p> <p>○ 後藤田正純徳島県知事は 阿波おどりを「世界の踊り」、「世界のカーニバル」にしなければならない。 ⇒阿波おどりを「徳島のリオのカーニバル」にする。</p> <p>※ 美・食・遊・泊で「観光立県 とくしま」になる。</p>
9	釣〜リズムについて	<p>○後藤田正純徳島県知事は令和6年6月1日にグランドオープンする「トナル島田」並びに「トナル瀬戸」を視野に入れて、ウチノ海総合公園での「釣〜リズム」を推進をしなければならない。併せて、釣り民宿の推進をしなければならない。</p> <p>※ 民宿 うちの海など</p>
10	とくしま★マチ★アソビについて	<p>○後藤田正純徳島県知事は、ソニーと一体となって「とくしま★マチ★アソビ」を開催して、徳島県におけるアニメコンテンツ産業の産業振興並びにアニメ・ツーリズムの推進をしなければならない。</p> <p>※ NARUTO-ナルト-疾風伝, 進撃の巨人, 鬼滅の刃, ゴルゴ13, ルパン三世, キヤッツ・アイ(歌 杏里), シティハンター(歌 TMネットワーク)など</p>
11	マチアソビ 8 億or 4 億?	<p>徳島県議会のHPから各事業の決算をみました。 マチアソビにかかった金額は補助金を含めて4億1,080万円になりませんか? 22年度200万、23年度200万、24年度300万、25年度なし、26年度1,400万、27年度3,608万、28年度5,332万、29年度5,600万、30年度7,770万、31・1年度6,587万、2年度850万コロナでチャレンジ、3年度1,063万コロナでチャレンジ、4年度8,170万 何を足したら8億円になりますか? 後藤田知事はマチアソビにかかった金額は年間で話すのにどうして阿波おどりは夏だけを抜き出して話すのですか?春夏秋やってますよね? 令和6年度当初予算額8,000万秋の徳島おどりフェスタ事業の経済効果については期待しています。</p>